

ニューノーマルにおけるコミュニケーションを改善する研究

Research Into Refining Communication For The New Normal

オン コウブン



「以心伝心」のように異文化交流できる通訳機器

コロナ禍によるリモート化が進んだことで異文化交流が増えた今、通訳機器は異文化交流コミュニケーションの要である。しかし、相手よりも通訳機器の液晶に集中してしまったり、通訳機器の自動音声では感情表現が困難などの問題もある。このプロダクトは言語に限らない情報の全般的な通訳が目標である。

Making Cross-Cultural Communication 'Heart-to-heart'

Interpretation devices play a key role in intercultural communication, with their importance even more recently emphasised through an increase in intercultural exchange as a result of Coronavirus. However, a number of problems exist such as the emotionless nature of algorithms. My product aims to convey the 'whole picture'—not just the translation itself.



異文化交流を改善するプロダクト

異文化交流では、言葉の意味を知りながら、相手の表情や体の動きを見ることができるのは重要なことである。そこで、音声ではなく、映画のように字幕を付けて通訳を表現する。アクションカメラで相手のジェスチャーや表情を観察し、マイクで相手の声をとらえる。



収集したデータはクラウドにアップロードして処理し、プロダクトの画面で会話相手に「字幕」をつける。

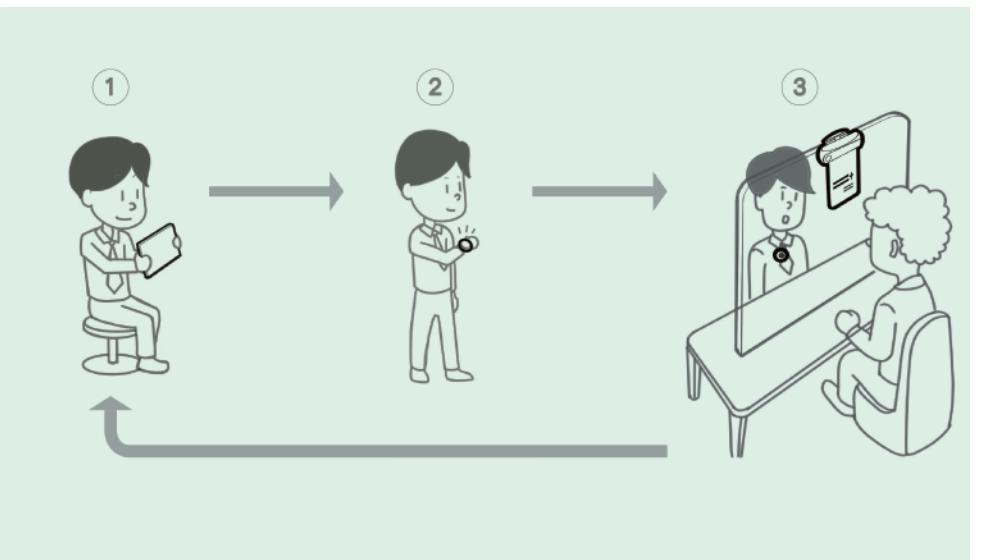
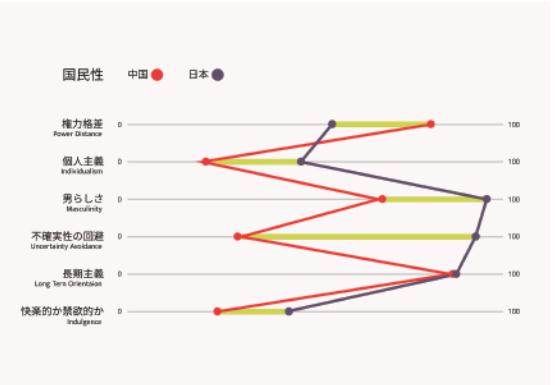
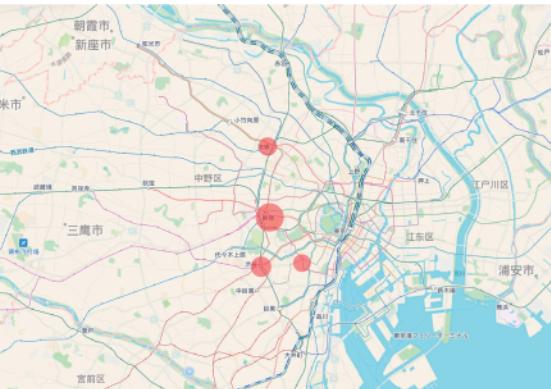
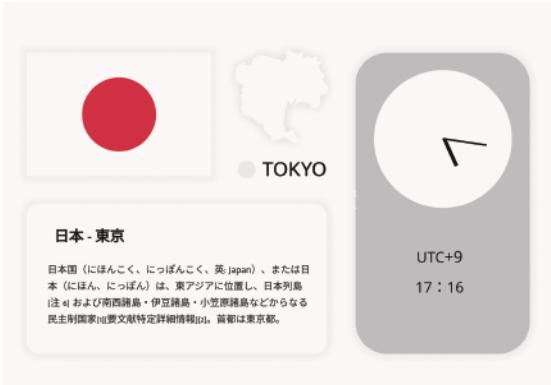
このデザインで、相手の話の内容だけではなく、表情、話しぶり、ジェスチャーが含まれる全体的な情報を理解することが可能になる。



1
製品の背面には折り畳み式のクリップがある。アクリルパーテーションがある場合は、ベゼルに固定して、目と目のコミュニケーションを妨げずに通訳することができる。

2
液晶が破損しやすいため、分離できるようにデザインされている。持ち運ぶ際には、分解して別々に梱包することができる。付属品のケースを使うと、持ち運びやすくなる。

3
カメラを服に装着する方法は3種類検討した。その中で、服に挟むと無意識で使うことができ、最も使いやすいことが分かった。



アプリとの併用

指定の国の文化を一覧できるアプリである。このアプリを使うと、その国や国民性、タブーなどを学べる。相手の国について学ぶことで、コミュニケーションを円滑にし、衝突の可能性を低くすることができます。翻訳機とアプリの併用を通じて、効果的に異文化を理解し、コミュニケーションをうまく取ることができる。

- 1.出張の前に、アプリで文化、タブーについて勉強する。
- 2.出張先に着いたら、スマートウォッチはユーザーのロケーションにより、相応しいルール＆不文律を提示する。
- 3.ミーティングする時、通訳機器でジェスチャー、言語、感情を通訳する。訳したジェスチャー、言語のデータがアプリで記録される。